

糸魚川市では、本年度、新潟県小学校教育研究会の研究事業が南能生小学校と田沢小学校の2ヶ校で進められた。また、文部科学省委託事業が糸魚川東中学校区で展開された。これらの研究事業について、教育課程の角度から紹介する。

### 1 新潟県小学校教育研究会 学習指導改善調査研究事業 での取組

糸魚川市立南能生小学校では、「表現力の育成を図る学び合いの授業づくり」をテーマに、算数科の指導を通して、学習習慣づくりや授業改善に取り組んだ。

#### (1) 学年を超えた多様な人間関係づくり、それが「全校算数」

小規模校の活性化を目指し、「学び合い」を生かした算数科の学習活動において、学力向上と人間関係づくりの向上を目指した。

#### (2) 小・小連携による互いに高め合う交流・合同「学び合い」

小規模校同士が合同で全校「学び合い」を実施することで、閉塞した学習集団の打破、学び合う教師集団の形成、学校を核とした地域コミュニティの再生を目指している。

### 2 新潟県小学校教育研究会 指定研究事業 総合的な学習の時間 での取組

糸魚川市立田沢小学校では、「豊かにかかわり 自分を見つめ よりよく生きる子どもをはぐくむ」～2年次 探究する子どもをはぐくむ教師の支援を探る～をテーマに、生活科や総合的な学習の時間の指導を通して、自分を取り巻く地域に自らかかわり、学びをつくる過程で仲間とともに学ぶ楽しさを知り、地域のひと・もの・ことに対して自分らしい考えをもつ子どもの育成に取り組んでいる。

#### (1) 生活科や総合的な学習の時間の年間指導計画と全体計画の整備

探究的な学習を充実させていくためには、一つ一つの活動の質を高める必要がある。

この観点から、学習指導要領が求める「目標の設定」「育てようとする資質や能力及び態度」「学ぶ内容」に照らして見直しを進めた。

#### (2) 育てたい力と評価規準

目標や育てようとする資質・能力等を子どもの姿から見直すこととし、評価規準の具体的な運用を視野に入れながら、評価と支援の一体化を進めた。

### 3 文部科学省委託事業 人権教育総合推進地域事業 での取組

糸魚川市立糸魚川東中学校区の糸魚川東中学校と浦本小学校・下早川小学校・上早川小学校・大和川小学校では、「フェイス to フェイス ～心豊かに、瞳輝き、笑顔でつなぐ絆づくり～」を主題に、平成21年度から3年間にわたり人権教育に取り組んできた。豊かな人間関係づくりのために、小学校3年生～中学校3年生を対象にモラルスキルトレーニング(MoST)を実施し、ロールプレイを通して内面的な道德性の育成をねらった。

#### (1) MoST導入等にかかわる小・小学校間、小・中学校間の教育課程の検討・実施

MoSTを実施する際、学校規模・学級編制を考慮し、柔軟性のある教育課程を編成し、協働して活動する場面を設定した。連携を密にするため、中学校区の校長会、教務主任会、実務者会議を計画的に実施した。

#### (2) 合同授業・合同宿泊体験学習の実施

小6と中1の児童生徒による合同道徳授業(縦のつながり)、小学校2校の小6の合同授業(横のつながり)を行い学び合いを深めた。また、小学校6年生と中学校1年生の合同宿泊体験学習を行い、実践場面を通じた人間関係づくりを行った。